

東京シティ競馬 2023年度 新CM 第一弾

新木優子さん福士蒼汰さんが新イメージキャラクターに就任！
同い年で初共演の2人が遠距離カップルを演じる
1,000キロの距離を超えて2人を繋ぐものとは！？

新CM「TCK2023 光よ、駆ける。東京スプリント篇」
2023年4月12日（水）より放映開始！



東京シティ競馬（TCK）は、2023年度のTCKイメージキャラクターに新木優子さんと福士蒼汰さんを起用します。「光よ、駆ける。TWINKLE RACE」をコミュニケーションテーマに、新CM「TCK2023 光よ、駆ける。東京スプリント篇」を、2023年4月12日（水）より放映開始いたします。

「光よ、駆ける。TWINKLE RACE」というコミュニケーションテーマには、社会情勢の変化に伴い、エンターテインメントが多様化する中で、東京シティ競馬（TCK）は、リアル／オンラインどちらでも楽しめる平日夜のエンターテインメントとして、距離も時間も超えて全国へトウインクルレースの光を届けていきたい、という想いが込められています。

「TCK2023 光よ、駆ける。東京スプリント篇」 概要

新 CM 第 1 弾では、新イメージキャラクターである新木さんと福土さんが、お互い 1,000 キロ離れた遠距離恋愛中の恋人同士を演じます。東京で暮らす彼女役の新木さん、1,000 キロ離れた地方都市で暮らす彼氏役の福土さん。離れ離れになってしまう平日の夜、TCK で「距離を超えた待ち合わせ」をする様子を描いたストーリーとなっております。

さらに、今回の CM のイメージソングは「緑黄色社会」が書き下ろした「Starry Drama」。CM のイメージにピッタリな疾走感あふれる楽曲も注目です。

同い年で息もピッタリな新木さん、福土さんが演じる遠距離カップルの仲睦まじい姿が見られる新 CM「TCK2023 光よ、駆ける。東京スプリント篇」に、ぜひご注目ください。

「TCK2023 光よ、駆ける。東京スプリント篇」 ストーリー

東京の街中を急ぎ足で歩く新木さん。同様に地方都市の街中を急ぐ福土さん。2 人は距離が離れているにも関わらず、まるで一緒にいるかのように、行動も言葉も交わっています。場面が変わると、新木さんの前には、煌びやかなイルミネーションの広がる大井競馬場が。一方の福土さんは、夜景を目の前に何やらスマートフォンの画面を覗き込んでいます。そう、2 人は 1,000 キロ離れていながらも、「TWINKLE RACE」で待ち合わせしていたのです。平日から同じドキドキを味わうことで、2 人は心を通わせていました。

撮影現場レポート

■ カットがかかっても止まらぬエキストラの白熱演技に新木さんも思わずクスッと！



2 月中旬、雨が降り凍えるような寒さの中、大井競馬場のスタンドで撮影に臨む新木さん。トレンチコートに薄手ニットのセットアップといった春の装いを身にまとい、大歓声をあげる大勢のエキストラたちに囲まれながら、遠距離恋愛中で、1,000km 離れた地方都市からオンラインでレースを視聴している彼氏役の福土さんに、「観てる？」と訴えかけるシーンの撮影中。一部のエキストラが、レースを観戦し盛り上がる演技に熱演するあまり、監督の「カット！」の声がかかっても、「うお～～！」と声を出し続けます。すると静かになった競馬場にその声が響き渡り、現場が笑いに包まれました。つられて、新木さんも思わず「すごい！」と呟き、クスッと笑みをこぼしました。

■ 監督からの演技指示に応える福土さん。



スーツを着たサラリーマンの出で立ちでスタジオ入りした福土さん。レースをスマートフォンで観戦しながら、電車で揺られ、家路を急ぐシーンの撮影。「手元のスマートフォンで観戦しつつ、車窓も見て、急ぐ感じを出してください！」と、次々と飛ぶ監督からの細かい指示を的確にこなす福土さん。監督から、「レースが楽しみ！という楽しみ感を前面に演技をお願いします」という要望が来ると、指示通り満面の笑みで撮影に臨みましたが、カット後に監督から、「電車内で他のお客さんもいるので、もう少し笑顔は抑えめで…(笑)」という指示が！すると福土さんも、「そりゃそうだ！(笑)」と、少し恥ずかしそうにはにかむ場面も。満場一致でOKが出て、撮影を終えました。

新木優子さん、福土蒼汰さん特別インタビュー

東京シティ競馬のイメージキャラクターに就任されましたが、オファーを受けた時の感想を教えてください。

福土さん：個人的にとっても動物が好きで、お馬さんも大好きなので、嬉しかったです。（東京シティ競馬のCMは）綺麗なCMが多いなという印象もあったので、僕もその一員になれて、とても嬉しいな、という気持ちです。

新木さん：私もすごく動物が好きで、特に馬も大好きなので、すごく嬉しく思っています。もしかしたら（競走馬に）会えたりするのかな、なんて思いながら楽しみにしていたんですが、まだ会えていないですね。

福土さん：これからですね！

お二人は同い年（1993年生まれ）で初めての共演だと思いますが、お互いどういった印象をお持ちでしたか？

福土さん：93年生まれということで、今年30歳になります。

新木さん：そうですね。

（感慨深い様な表情で2人顔を見合わせていました。）

福土さん：新木さんの印象は、友人から話を聞いていて…

新木さん：え！？誰！？気になる…。

福土さん：いい人だと友人は言っていたので、あ、いい人なんだろうなって思っていて。

実際に会ってみたら、本当に気さくな方で、撮影中も楽しくお話ししながら、撮影できました。

今は、雰囲気がとても柔らかい方だなという印象です。

新木さん：ありがとうございます(笑)。私は、全く事前情報がなかったので、私自身が見てきた作品の印象を持っていました。特に、背が高そうだなっていうのと、それに合わせてすごく気さくな方なのかな、という印象があったんですけど、お会いしてみると、本当に壁がなく、「あれ？（以前に）会ったことがあったっけな？」という風に感じてしまうくらい、同い年ということもあったからなのか、すぐ打ち解けられました。今回設定が、恋人同士だったので、この距離感で最初から福士さんと撮影できたからこそ、すごく良いCMになっているのではないかな、と思っています。

新CMのイメージソングが、緑黄色社会さんの書き下ろし曲となっていますが、曲を聞いた時の印象を教えてください。

新木さん：今回イルミネーションだったり、CMの中でも「光」が印象的な演出になっていると思うんですけど、キラキラした光だったりとか、馬が駆けているような、躍動感のある感じがすごく曲で表現されていて、とても素晴らしい曲でした。

福士さん：緑黄色社会さんはとても明るいイメージがあるので、TCKのCMのイメージにぴったりだな、と思いますし、歌詞の中に、コピーにも入っている「光」という言葉も入っていたりと、そういったところもすごく素敵だなと思いました。

福士さんは、以前に挑戦したいこととして「馬に乗りたい」と仰っていましたが、乗馬はされましたか？乗馬のエピソードなどあれば教えてください。

福士さん：結構（乗馬を）練習していて、休みの日とかも山の中に入って練習したりしています。楽しいですね。自分が馬に乗って指示を出すのですが、すぐに言うことを聞いてくれる馬もいれば、なかなか聞いてくれない馬もいて。心と心、生き物と生き物なので、心が通じ合ったときに動いてくれたりして、そういうのって車とかとはやっぱり違うんだなと実感しましたし、もっと馬だったり生き物との距離を縮めたいなと思いました。

新木さんは、YouTubeで乗馬されている姿を公開していますが、競走馬のイメージはいかがですか？

新木さん：競走馬を現役でもやっている馬に乗る機会もないし、なかなか近くで見ることができないんですけど、私が乗ったことのある馬よりも背が高く、スラっとしていて、本当にサラブレッド、筋肉の質も違うな、と思います。（競走馬を）引退した馬には乗ったことがあるんですけど、引退していても、筋肉の付き方がすごく綺麗で、背も高いし、頭も小さいし、すごくスポーツマンっぽい個性をもっているなと思いました。競走馬は更に、筋肉が隆々としていて、もりもりでカッコいい。走り方というか、地面を蹴る力がすごく強い、カッコいいイメージがありますね。

4月といえば新生活や新年度に当たりますが、今年駆け抜きたいことはありますか？

福士さん：今年、色々な作品に出演させていただく機会がありますので、お仕事を精一杯駆け抜きたいなと思っています。

新木さん：私はですね、年始（撮影時期は2月下旬）から始まっていた作品を既に1個駆け抜けまして、それが海外との合同作品ということで、色々自分の中でも挑戦だったんですけど、たまたまこの後も今年は、海外と繋がりのある作品に出させていただいたり、海外に行かせていただく機会が多そうなので、日本と違うところも楽しみながら、駆け抜けていきたいな、と思っています。

新木優子プロフィール



1993年12月15日生まれ、東京都出身。2015年にゼクシィ8代目CMガールに選ばれ、注目を集める。ファッション誌「non-no」の専属モデルを8年間務めた。また、女優としても話題のドラマや映画、CMに多数出演している。Instagram公式アカウントのフォロワー数は476万人を超え、幅広い世代から支持を集めている。2023年Prime Videoにて配信予定の映画「SEE HEAR LOVE～見えなくても聞こえなくても愛してる～」にヒロイン相田響役での出演が決定している。

福士蒼汰プロフィール



1993年生まれ、東京都出身。2011年、「仮面ライダーフォーゼ」で主演に抜てきされ、同シリーズの劇場版5作品へも出演する。NHK連続テレビ小説「あまちゃん」（13年）で注目度が急上昇し、映画「好きっていいなよ。」（14年）など3作品で15年・第38回日本アカデミー賞新人俳優賞を受賞。連続ドラマや、アクション映画、ラブストーリーなど幅広い作品への出演経歴を持ち、2023年4月28日よりスタートする「弁護士ソドム」への主演が決定している。また、自身初の海外作品であるHuluオリジナルドラマ「THE HEAD Season2」が初夏に配信される。

緑黄色社会プロフィール



長屋晴子(Vo./Gt.) 小林壱誓(Gt.) peppe(Key.) 穴見真吾(Ba.)
愛知県出身 4 人組バンド。愛称は“リョクシャカ”。高校の同級生(長屋晴子・小林壱誓・peppe)と、小林の幼馴染・穴見真吾によって 2012 年結成。2013 年、10 代限定ロックフェス『閃光ライオット』準優勝を皮切りに活動を本格化。以降、映画・ドラマ・CM・アニメなどの楽曲を多数手がける。2020 年に発表した「Mela!」は、ストリーミング再生数が 2 億回を突破する代表曲に。結成 10 周年となる 2022 年には、初の日本武道館公演“緑黄色社会×日本武道館“20122022””を成功させ、年末には「第 73 回 NHK 紅白歌合戦」に初出場するなど躍進。2023 年は、5 月にアルバム「pink blue」リリースと、同月からスタートする全国ホールツアー“pink blue tour 2023”が控える。長屋晴子の透明かつ力強い歌声と、個性・ルーツの異なるメンバー全員が作曲に携わることにより生まれる楽曲のカラーバリエーション、ポップセンスにより、同世代の支持を多く集める。

CM 概要

放映開始日／CMタイトル : 2023 年 4 月 12 日 (水) より放映開始

「TCK2023 光よ、駆ける。東京スプリント篇」(15 秒・30 秒)

YouTubeURL : <https://youtu.be/aRfHFeOKDaM> (15 秒)

: <https://youtu.be/gDCsgjZQ9lk> (30 秒)

TCK公式ホームページ : <https://www.tokyocitykeiba.com/>

TCKイメージキャラクター特設サイト : (30秒)

https://www.tokyocitykeiba.com/special_page/tck_character2023/

《CM 情報に関する、掲載および写真の貸し出し等のお問い合わせ先》

東京シティ競馬 新 CM PR 事務局 (株式会社サニーサイドアップ内)

担当 : 高田 (080-4460-8139)、高野 (070-1503-6589) Mail : tck@ssu.co.jp

《本件に関するお客様からのお問い合わせ先》

特別区競馬組合 競馬事務局 広報課 太田、長谷川

TEL : 03-3763-2151(代表) FAX : 03-3767-7042